

記者配布資料

平成28年1月29日

大阪経済記者クラブ会員各位

「商店街フォーラム・大阪 商店街活性化 次の一手 ～お困りごとに商機あり！コミュニティ機能強化で商店街が甦る～」の開催について

【お問合せ先】大阪商工会議所 流通・サービス産業部

流通担当（富田・大石）

Tel：06-6944-6440

29日のみ Tel：090-5151-8004

- 大阪商工会議所 流通活性化委員会（委員長：山本博史・(株)小倉屋山本社長）は、3月22日（火）、「商店街・賑わいプロジェクト」事業の一環として、「商店街フォーラム・大阪 商店街活性化 次の一手～お困りごとに商機あり！コミュニティ機能強化で商店街が甦る～」を開催する。
- 同フォーラムは3部構成。第1部では、「活性化イベントの新情報」と題し、商店街活性化事業として人気が高い「100円商店街」の新たな手法について、同事業の発案者が紹介する。また、ミステリーファンをはじめ、あらゆる年齢層の来場者を集めて商店街を回遊させることに成功した東京都西小山商店街の「ミステリーツアー」について、企画運営の代表者が講演する。

【100円商店街】 商店街の各店が選り抜きの100円商品を用意することにより商店街全体を、ひとつの100円ショップに見立てる商店街活性化事業。

【ミステリーツアー】 地域オリジナルのミステリー（ショートストーリー）をもとに、来場者がヒントを探して商店街の個店を回り、謎を解いていくゲーム。

- 第2部では、大阪市内の商店街（京橋中央商店街、駒川商店街、粉浜商店街）を取り上げ、環境保全や子育て支援の活動、空き店舗対策の成功事例等、地域や社会の課題に向き合う商店街の姿を紹介する。
- 第3部では、『住民サービス』をキーワードに、コミュニティ機能強化と商店街の再生についてパネルディスカッションを行う。パネリストには、住民サービスに特化することで、過去の最盛期に近い組合加盟店舗数を獲得している発寒北商店街（北海道札幌市）や、商店街が困りごとを抱えた近隣住民とその解決を手助けする地元サポーターをつなぐ新しい仕組みを作った宮之阪中央商店街（大阪府枚方市）、自転車による高齢者送迎サービスでマスコミの話題となった村山団地中央商店街（東京都武蔵村山市）の代表らを招く。

以上

<添付資料>

- ・資料1 商店街フォーラム・大阪 開催概要
- ・同フォーラムPRリーフレット

商店街フォーラム・大阪 商店街活性化 次の一手 ～お困りごとに商機あり！コミュニティ機能強化で商店街が甦る～

＜開催概要＞

1. 内 容： 全国の商店街活性化最新情報を提供すると共に、大阪市内で地域・社会の課題に近隣住民・団体らと協働して取り組む商店街とその活動を紹介する。また、商店街の「コミュニティ機能」に注目、商店街の機能を住民サービスに特化することで実際に活性化を図っている商店街の代表者らを招き、商店街に必要なコミュニティ機能について議論を行う。
2. 日 時： 平成28年3月22日（火）午後2時～同4時45分
3. 構 成： （主催）大阪商工会議所（後援）大阪府、大阪市
（協力）大阪府商店街振興組合連合会、大阪市商店会総連盟、
一般社団法人大阪中小企業診断士会
4. 場 所： 大阪商工会議所 7階 国際会議ホール
5. 参 加： 無料（定員400名、申込先着順）
6. 次 第：
 - 14：00－ 開会挨拶 大阪商工会議所 会頭 尾崎 裕
事業概要説明 大阪商工会議所 流通活性化委員長 山本 博史
 - 14：15 **【第1部】活性化イベントの新情報**
講 演 NPO 法人 AMP 理事長 齋藤一成 氏
西小山にぎわいの会 代表幹事 川崎 義雄氏
 - 15：05－ **【第2部】事例紹介 課題と向き合う大阪の商店街**
事例紹介 ①「三方よし」のエコ活動を展開 京橋中央商店街
②「大学との連携で子育て支援」 駒川商店街
③「不動産オーナーと連携！成果をあげる空き店舗対策」 粉浜商店街
(株) プランニングコンサルタント代表 大橋 賢也氏
 - 15：35－ 休 憩
 - 15：45－ **【第3部】キーワードは「住民サービス」地域に頼られる商店街とは**
パネルディスカッション
(パネリスト)
・発寒北商店街 理事長 土屋 日出男氏
・村山団地中央商店街 会 長 比留間 誠一氏
・宮之阪中央商店街 副理事長 永濱 旭氏
(コーディネーター)
流通科学大学商学部 特別教授 石原 武政氏
 - 16：45－閉 会

特典

参加者
全員に!!

「商店街・賑わい読本」
を贈呈します!

～第9号 商店街活性化 次の一手～



落語家の桂三金が
楽しく司会進行を行います!

司会進行:桂三金 (かつら・さんきん)

1971年生まれ。関西大学卒業後、信用金庫にてサラリーマン生活を経験。1994年桂三枝(当時)に入門。NHK新人演芸大賞優秀新人賞、なにわ芸術祭新人賞、繁昌亭大賞創作賞など受賞多数。



アシスタント
西元有紀

商店街フォーラム・大阪 「商店街活性化 次の一手」

参加申込書

参加無料

【申込方法】下記申込書にご記入の上、FAX06-6944-6565にご送付下さい。【申込バ切】定員になり次第締切りますので、お早めにお申し込みください。

貴社・団体名

⇒貴社・団体に該当するものに
丸印をお付け下さい。

①商店街関係者・組織 ②官公庁 ③商工会議所・商工会(職員) ④公的団体
⑤NPO ⑥シンクタンク、コンサルタント ⑦企業(商店街関係除く) ⑧個人

所在地

TEL

()

FAX

()

●参加をご希望の方の氏名・役職・メールアドレスをご記入ください。

氏名	役職	メールアドレス

FAX:06-6944-6565

大阪商工会議所 流通・サービス産業部 流通担当 大阪市中央区本町橋2-8 TEL:06-6944-6440

■プログラム、講師等が予告なく変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。 ■ご記入いただいた情報は、大阪商工会議所からの各種連絡、情報提供(e-mail含む)のために利用するのをはじめ、大阪府と講師には参加者名簿として提供します。 ■6名以上でお申し込みの場合は、本状をコピーしてご活用ください。

商店街
賑わい
プロジェクト

商店街フォーラム・大阪

商店街活性化 次の一手

～お困りごとに商機あり!
コミュニティ機能強化で商店街が甦る～



1. 講演

活性化イベントの新情報

2. 事例紹介

課題と向き合う大阪の商店街

3. パネルディスカッション

キーワードは『住民サービス』
地域に頼られる商店街とは

【日時】2016年3月22日(火) 14:00～16:45

【場所】大阪商工会議所 7階 国際会議ホール(大阪市中央区本町橋2-8)

【参加】無料(要事前申込 先着順で締切ります)

【主催】大阪商工会議所 【後援】大阪府／大阪市

【協力】大阪府商店街振興組合連合会／大阪市商店会総連盟／一般社団法人大阪中小企業診断士会

参加
無料

大阪商工会議所

商店街活性化 次の一手

～お困りごとに商機あり!コミュニティ機能強化で商店街が甦る～



14:00

開会挨拶

●大阪商工会議所 会頭 尾崎 裕 (大阪ガス(株) 代表取締役会長)

事業概要説明

●大阪商工会議所 流通活性化委員長 山本 博史 ((株) 小倉屋山本 代表取締役社長)



尾崎 裕



山本 博史

第1部

講演

活性化イベントの最新情報



14:15

「100円商店街」の次の一手



●NPO法人AMP 理事長 齋藤 一成 氏

山形県新庄市職員。100円商店街の発案者。内閣府の地域活性化伝道師や中小企業基盤整備機構の商業活性化アドバイザー等として、全国約120の市町村で100円商店街を指導する。自身が発案した「100円商店街」は全国的な広がり、圧倒的な個店への集客効果や高い収益性が評価され、第4回まちづくり法人国土交通大臣賞を受賞した。

イベント来場者が商店街を回遊!ミステリーツアーの魅力



●西小山にぎわい研究会 代表幹事 川崎 義雄 氏

直輸入ブティックの経営者。実家が商店街の「寿司屋」だったことが縁で、東京西小山地域の地域振興・まちづくりにかかわる。西小山地域の商店街を舞台に、ミステリーを解くキーワードを商店街内外のポイント店に仕込み、来場者が店主とコミュニケーションをはかる独自のミステリーツアーを企画し、商店街に幅広い年齢層の顧客を呼び寄せることに成功した。

第2部

事例紹介 課題と向き合う大阪の商店街

商店街はもとより、周辺地域や社会の課題・お困りごとに向き合う大阪市内の商店街の事例をご紹介します。



15:05



事例 「三方よしのエコ活動を展開」(京橋中央商店街)

社会にも、地域住民にも、商店街にも優しい『三方よし』の空き缶回収活動を長年にわたって継続中。商店街の集客にもつながる仕組みで、今年度大阪府環境賞を受賞しました。



事例 「大学との連携で子育て支援」(駒川商店街)

駒川商店街において大阪城南女子短期大学の学生らが中心となり、子育て支援スペースを開設しました。その活動は現在も続いており、近隣ママさんの人気を集めています。



事例 「不動産オーナーと連携!成果をあげる空き店舗対策」(粉浜商店街)

(株)プランニングコンサルタント代表 大橋 賢也 氏

昨年度、大阪府の委託を受け、週単位で空き店舗を貸し出す『レンタルショップ』を実施し、好評を得ました。今年度は空き店舗の大家と密接に連携し、補助金なしで『レンタルショップ』を増加させています。粉浜商店街の進化する空き店舗対策事業、成功の秘訣を紹介します。



15:35

休憩

第3部

パネルディスカッション キーワードは『住民サービス』地域に頼られる商店街とは

人と人との関係が希薄になってきている現在、地域住民が集いあう「コミュニティ」機能を商店街に求める機運が高まっています。ここでは、地域に頼られる商店街になるために、商店主として何ができるか、真摯に考えて実践されている商店街の方々をお招きし、事業経営の傍ら、どう地域住民と向き合っていけば良いのか、商店街に必要なコミュニティ機能について議論していただきます。



15:45

登壇者紹介



●発寒北商店街 理事長 土屋 日出男 氏

昭和41年より衣料店を営む。同商店街は、以前は3割以上が廃業に追い込まれたが、平成25年12月にコミュニティ施設を開設。以来、最盛期に近い勢いを取り戻している。復活のカギは「ものを売る」のではなく、地域へのサービスに特化すること。ここ2年で15店舗が開業し商店街に加盟する等実績をあげている。「40年後に札幌で一番住みやすい街になる」ことを目指し活動が続けている。



●村山団地中央商店街 会長 比留間 誠一 氏

同団地内の商店街で43年間衣料店を営む。村山団地の老朽化による高層住宅への建替により、商店街からやや離れた場所に引っ越しを余儀なくされた高齢者のために、商店会として「送迎自転車」サービスを提案し実践中。自らも送迎自転車を運転し、住民と信頼関係を築いている。



●宮之阪中央商店街 副理事長 永濱 旭 氏

宮之阪中央商店街でお好み焼き・たこ焼き店を営む。枚方市商業連盟青年部会長。宮之阪中央商店街を中心とした周辺地域で「困っている人」と「街のために何かしたい人」を、商店街がつなぐ「宮之阪サポーター制度」を提案。商店主が商売と両立できる地域サービスの在り方を探っている。



●コーディネーター 流通科学大学商学部 特別教授 石原 武政 氏

1984年大阪市立大学商学部教授就任。2006年より名誉教授、同年関西学院大学商学部教授。2011年より現職。商学博士。地域経済の活性化やまちづくりの分野における我が国の第一人者。「小売業の外部性とまちづくり」(有斐閣)、「日本の流通政策」(中央経済社)他、著書多数。

商店街紹介



事例 発寒北商店街(北海道 札幌市)

「ハツキタくらしの安心窓口」等を展開中。商店街のネットワークから、地域住民のお困りごとを解決できる事業者を紹介することで、参画店舗の商機につなげています。また、商店街に必要な店も積極的に誘致しています。NHKのドキュメンタリー「目撃!日本列島・選“お困りごと”に商機あり～札幌ハツキタ商店街の挑戦～」でも取り上げられました。



事例 村山団地中央商店街(東京都 武蔵村山市)

村山団地は昭和41年に完成した総数5,260戸のマンモス団地。現在、高齢化率は48%。75歳以上の人は26%。同商店街では宅配を行う一方で『買い物に行きたい』『人と話したい』という高齢者のニーズから生まれた「送迎自転車」サービスも実施。宅配よりも高い人気を誇っています。マスコミにも数多く取り上げられていることで、商店主の意識も変わってきています。



事例 宮之阪中央商店街(大阪府 枚方市)

「100円商店街」「まちゼミ」等を実施し積極的に商店街活性化を図っています。今年度からは「宮之阪サポーター制度」を新設。お困りごとを抱える住民が、商店街から「サポーターチケット」を購入、享受するサービスの対価として地域サポーターに支払い、地域サポーターは、そのチケットを商店街での買い物時に使うという仕組みを作っています。



16:45

閉会